

企業紹介

徹底して考え、お客様の想像を超える製品をつくりだす

株式会社 テラノセイコー

代表取締役 寺野 敬明
〒959-2472 新潟田市貝屋149-2 (工場)
TEL 0254-33-3109 FAX 0254-33-3100
http://www.terano.co.jp/

業 種：製造業
資 本 金：1,000万円
事業内容：精密板金、装飾板金、建築板金、製缶 など

徹底して考えることでお客様の想像を超えるモノづくりを追求する(株)テラノセイコー。精密板金や装飾板金、建築板金、製缶などの事業を展開し、ありとあらゆるものを手掛けてお客様満足100%の製品を提供している。これからも、技術の研鑽はもちろん、徹底して「考える」モノづくりに真摯に向き合っていく。

お客様満足100%の製品を提供する

同社の創業は昭和59年。寺野社長が一人で知人の工場内の9坪のスペースから精密板金部品製作をスタート。

当初は自動販売機や両替機などの部品を製作していたが、精度の高さが評判を呼び、徐々に業容を拡大。平成元年には法人化し、平成8年に現在の社名となった。

技術を要する医療機器、通信機器関係の精密板金にはじまり、看板やモニュメントなどの装飾板金、ビルの外装パネルといった建築板金など、ありとあらゆるものを手掛けてお客様満足100%の製品を提供し、好評を博している。



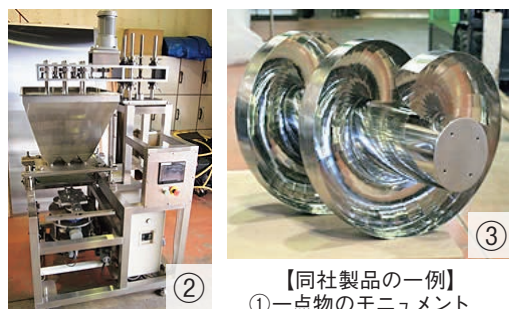
▲レーザー、YAG溶接、TIG溶接、プレスなどの機械設備を駆使して製品がつけられている同社工場



想像を超えるモノづくりを追求

同社は、型にはまらない技術で、お客様の想像を超えるモノづくりを常に追求している。

設計図をもとに医療機器用や介護用、食品製造機械用の精密板金製品を「高品質・高精度」でつくるのはもちろん、例えば「回転する部品がほしい」などのようなお客様のイメージからでも様々な技術的アプローチにより希望する製品製作を実現。さらに、レストランなどの入り口を飾るモニュメントなど装飾板金製品では、社長自らがデザインを担当することもあり、素材の特性を十分に活かした美しい仕上がりを心がけている。



【同社製品の一例】

①一点物のモニュメント

②ドーナツ、シュークリーム成形機

③食品製造機械用の回転シュート

強みは徹底して「考える」人財

複雑な製品製作を可能とする同社の技術力を支えているのは「徹底して「考える」モノづくりを実践する人財。

寺野社長は、「1人でモノづくりができて、やっと一人前。無駄のない動きであらゆる製品をつくる、さらに、イメージだけからでも形にするにはどうしたらいいかを社員たちには徹底して考えてもらっています」と話す。

今後も、一歩先を行く製品を生み出し続けるプロ集団を目指し、徹底して考えるモノづくりに真摯に向き合っていく。



▲考えることを大切にする社長 (左上) と社員